

大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.11)

◎ 2007NEW環境展及びきんき環境展について

9月6日～8日の3日間「守ろう地球、創ろう共生社会」をテーマに2007NEW環境展（会場：インテックス大阪）が、また、8月31日～9月2日は環境省主催による「きんき環境展 in 天王寺動物園」が開催されました。大阪事業所は、こうした環境展に積極的に参加し、環境保全活動に関する理解と関心を高めるとともに、PCB廃棄物の保管事業者に対して適正処理の推進に向けて努めます。



2007NEW環境展ブース



きんき環境展ブース

◎ 施設見学について

昨年10月から8月末現在の見学者は、605団体（3,362名）となっています。このうち、7月5日、8月7日に南米、東南アジア各国からJICA研修生が、9月7日には、東京で開催された「ダイオキシン国際会議」の参加者が視察に訪れました。今後も、世界初の大阪PCB廃棄物処理施設を紹介していきます。



JICA研修生

◎ PCB廃棄物の受入状況について

昨年10月から今年8月末までのPCB廃棄物の受入状況は、トランス類が173台、コンデンサ類は3,718台、PCB油が52缶です。これは大阪市内で保管中のPCB廃棄物に対して、トランス類が約13%、コンデンサ類が約35%となります。（対早期登録データ比）

◎ 保管事業者説明会・見学会の開催について



説明会

7月13日に淀川区の54保管事業者（65名）、8月2・3日に北区の102保管事業者（139名）、8月23・24日には中央区の136保管事業者（166名）に処理手続き等の説明会並びに見学会を実施いたしました。また、個別の相談会も行っており、適正処理推進のため今後も引き続き大阪市内保管事業者を中心に、このような説明会を積極的に開催いたします。

◎ 救命救急講習について

7月5日、11日、此花消防署のご協力のもと、所員全員を対象とした救命救急講習を実施しました。この講習では、心肺蘇生法（心臓マッサージ等）やケガの手当を含む応急手当を学び、突然のケガや病気に備えて、救命措置と心構えを習得しました。



DVDによる講習



人形を用いた実習

◎ 定期点検の状況について

安全で確実なPCB廃棄物の処理を行うため、定期点検（法定点検・予防保全等）を実施しています。（期間 西棟：8月中旬～9月中旬、東棟：9月初旬～9月末）今後は、12月～1月に小規模点検を予定しています。

◎ 収集運搬事業者の入門許可について

大阪市の収集運搬業許可と弊社の入門許可を取得した収集運搬業者は、現在下記の16社です。収集運搬事業者には、安全かつ適正にPCB廃棄物を収集運搬するように指導しています。詳細は、弊社のホームページをご覧ください。

山九株式会社	株式会社かんでんエンジニアリング
株式会社JESCO-EXPRESS	日本通運株式会社
西鉄運輸株式会社	株式会社国中環境開発
株式会社ジェイアール西日本マルニックス	大阪機船株式会社
株式会社湊組	三輪運輸工業株式会社
松田産業株式会社	株式会社ケーシーエス
三菱電機ロジステックス株式会社	株式会社昭幸急送
日本エコロジ株式会社	谷中運輸倉庫株式会社

（平成19年9月20日 現在）



洲男（しまお）

☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所
TEL：06-6468-0575
ホームページ：http://www.jesconet.co.jp



舞子（まいこ）

☆編集後記☆

今年度の西棟の定期点検後、9月中旬からPCB廃棄物の搬入を再開しました。安全確実な処理の確保と安定操業を目指して取り組んでまいります。皆様方のご理解とご支援のほどお願いします。



☆べん蔵☆



【発行】 日本環境安全事業株式会社
大阪事業所 06-6468-0575
// 営業カール（弁天事務所）06-6575-5575